



NPO法人
マングローブEEクラブ

退職後もスキルを活かして



▲2月20日の洲崎マングローブクリーンUP・交流会に集ったボランティアたち



マングローブの植樹の様子▶

平成17年より環境ボランティアとしてスタートし、翌年2月に特定非営利活動法人として認証されたマングローブEE (Ecosystems Education) クラブ（代表／平川節子氏）は、うるま市洲崎のマングローブテラスで地域の子どもたちと共に植樹やクリーン活動を行う団体である。

大学で生物学を共に学んだ仲間や現役の頃からマングローブに関わっていた理科の教職員が退職し、これまでの知識と経験を活かして始めた

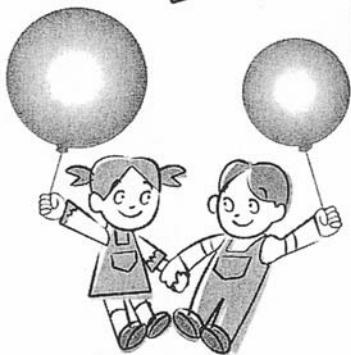
偶数月の第3土曜日の午前中は、クラブの活動日として定例化し、活動を継続していくことで、学生や地域住民のリピーター参加者が増えてきたと言う。毎回、活動の内容を企画するにあたって、当日の流れやポイントなどをこと細かく参加者へ伝え、参加者がやっていることの意味を理解し、自ら行動できるよう仕掛けたり、活動内容をしっかりと評価し、フィードバックすることを心がけるなど、植樹やクリーン活動が参加者の環境学習の場であることを常に熟考した内容となっている。

平成19年度には、WAMの「子育て支援基金」を活用し、会員の平均年齢が60歳を超える法人の活動に若い人々を巻き込み、仲間を増やすべく、「大人と子どもの自然学校」コーディネーター養成事業を実施し、活動の基盤を強化した。

平川代表は、「どんなにミッションが素晴らしいでも、ニーズがあつても、活動を続けられなければダメなのよ」と、助成事業終了後の今は、厳しい財政事情の中で経費をやり繰りしながらも、今後は、活動を通して生産されるモノをただあげるだけではなく、活動資金へと変えていくために頑張りたいと話された。

安心を支えます ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

保険料 | Aプラン…260円 Bプラン…420円 Cプラン…590円
(掛金)

※各プランの保険金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご覧ください。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償！

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償！

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償！

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

**社会福祉法人
全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一緒に契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

<http://www.fukushihoken.co.jp>

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社